

<美和中校区小中一貫学校教育目標> 地域の未来を切り拓く児童生徒の育成

<めざす児童像>

- 夢や未来を語ることができる児童生徒
- 仲間と共に課題解決に取り組む児童生徒
- 学び続け、創り出すことに喜びを見出すことができる児童生徒

<チャレンジ目標>

美和東小学校 **チャレンジ目標**

## 美和東小ABC

**A** あたりまえのことを  
tarimae



**B** びっくりするくらい  
ikkuri



**C** ちゃんとやる  
hanto



マロリン

### 目標を立てて実行するということ

校長 東原 孝

学校が再開し、やっと令和2年度が軌道に乗り始めました。3密を避けるためのソーシャルディスタンス、換気、消毒、マスクの着用、手洗い・うがいの励行、無言での給食などなど、「新しい生活様式」を余儀なくされ、それがいつの間にかあたりまえの常識となりつつあります。行事の中止や内容の変更など、皆様にはご不便をおかけいたしますが、新型コロナウイルス感染の収束に向けて、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

さて、「今年度も軌道に乗り始めた・・・」と書きましたが、今年は例年と違い、想定外の休校や教育活動の内容変更などがあったので、もう一度ここで「初心」を思い起こすべきではないか・・・と思っています。年度初めにお子様を立てた目標をもう一度思い出し、その実現に向けて動き出しているのかを、ご家庭で話し合ってみてはいかがでしょうか。

寒苦鳥（かんくちょう）という鳥がいるそうです。実際に存在する鳥なのかどうかはわかりませんが、その鳥は文字通り「寒くて苦しい」鳥なのだそうです。さて、どんな鳥なのでしょう。寒苦鳥は、昼間の暖かい時間帯にはいろいろなところに出かけ、好きなものを食べ、好きなときに眠り、好きなことをし、毎日を楽しんでいました。しかしその鳥は自分の快樂だけを最優先し、自分の「巣」を作ることをしなかったのです。夜になると気温が下がり、目も見えなくなり、おまけに自分の身を潜める暖かい巣もなく、「寒くて苦しい」夜を過ごしていたのです。寒くて苦しい思いをしている時には、「ああ、やっぱり遊んでばかりいてはだめだ、明日こそは自分の巣を作るぞ」と反省し目標を立てるのです。しかし、朝になり日が昇り暖かくなってくると、寒くて苦しかった夜に反省したこともすっかり忘れ、さっそうと遊びに出かける・・・そんなことを一生繰り返している哀れな鳥なのだそうです。

私たちも日々反省をし、今度こそは・・・と志（こころざし）を新たにしますが、目の前に快樂があると、ついついそちらに目を向けてしまいがちですね。人間ですから楽な方がいいに決まっています。でも、楽なことに入り浸っていると、必ず「寒くて苦しい」ことが待っているということですね。自分が立てた目標は自分で責任をもって達成していくべきだということを、この寒苦鳥は教えてくれているのだと思うのです。

# 1年生よろしくね！



学校の再開から3週間あまりが過ぎました。

5月22日には高学年の実行委員が中心となり、「1年生を迎える会」が行われました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、様々な制約がある中で、「1年生にとって思い出になるように、楽しい集会にしたい」という思いを強くもち、休み時間に何度も集まって話し合い、準備を整えました。



1年生が入場し、会の始まりです



「あいうえお作文」で自己紹介



連想ゲーム「いくつそろうかな」

9人の1年生の入場を拍手で迎えた後は、まず、縦割り班で間隔をとって輪になり、それぞれが考えた「あいうえお作文」の自己紹介を行いました。続いてのゲームは班ごとに、お題を聞いて一人ひとりがホワイトボードに書いた言葉がいくつそろうかを競う、「連想ゲーム」と、一人10秒のもち時間で交替しながら一枚の絵を完成させる「お絵かきゲーム」を行いました。



1年生へのインタビュー



今回の実行委員の5、6年生



昼休みは縦割り班で遊びました

今回は、縦割り給食は中止しましたが、昼休みは運動場、体育館、特別活動室に分かれて「縦割り班遊び」を時間いっぱい楽しみました。掃除時間に一緒に活動する縦割り班のメンバーとしっかり交流できて上級生の名前も覚えられたことと思います。

---

## 行事予定表の訂正について

---

先日お配りした6月の行事予定表で、6月22日(月)に予定しておりました「小中合同研修会」が中止となりました。当日は下校時刻を通常の月曜日と同じ、5校時終了後の15:00に変更します(バスの出発時刻 16:20)。どうぞよろしくお願いいたします。